



香芝市二上山博物館

NIJYÔSAN MUSEUM KASHIBA-CITY

■全国初 旧石器文化を紹介する石の博物館■

二上山と3つの石 よみがえる旧石器時代

かしぼし にじょうさんはくぶつかん しょう ちゅうがくせいよう げんし こだい
香芝市二上山博物館 小・中学生用ガイドシート 原始・古代へいこう！

こん ごう しゃ
金剛砂とは

かしぼし にじょうさんはくぶつかん す
こんにちは。わたしは香芝市二上山博物館に住んでいる

きはかせ
“かしの木博士”。

きょう かしぼし にじょうさんはくぶつかん しょうかい
今日は、香芝市二上山博物館のことを紹介しよう。

かしぼし にじょうさんはくぶつかん にじょうさん いし
香芝市二上山博物館は二上山の石—

ぎょうかいがん こんごうしゃ はくぶつかん
サヌカイト・凝灰岩・金剛砂の博物館なんだ。

いし
この3つの石のこと、もっとわしく知りたくないかい

いし
それでは、わたしがこの3つの石をたどって

げんし こだい あんない
原始・古代へ案内しよう。 かしはかせ



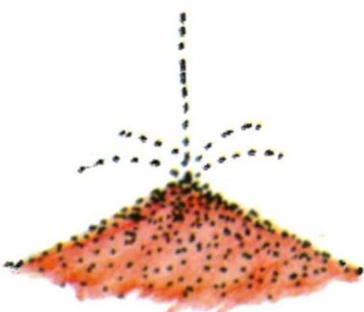
こんごうしゃ
■金剛砂

こんごうしゃ いし ほうせき
金剛砂はザクロ石(宝石にもなる)のことで、
ようがん かた かざんがん なか ふく
溶岩が固まってできた火山岩の中に含まれ
いし なが ねんげつ ふうか
ていたザクロ石が、長い年月がたって風化し
かわ なが
て川に流されてできたものなんだ。

にじょうさん こんごうしゃ かつた ふる
二上山の金剛砂は、とっても硬いので古くか
けん まざい りよう
ら研磨材として利用されてきたんだ。



えど じだい こんごうしゃ
江戸時代に金剛砂をとっているようす



へいあん じ だい げんざい
【平安時代～現在】

みやこ きょうと うつ へいあん じ だい へいあん じ だい こんごうしゃ てんのう す ごしょ し すな
都が京都に遷され平安時代がはじまったんだ。平安時代に金剛砂は、天皇が住んでいる御所の敷き砂にも
つか
使われたんだ。

みなもとのよりとも てん か かまくら じ だい つぎ あしががたかうじ てん か むろまち じ だい むろまち
源 頼朝が天下をとって鎌倉時代がはじまり、次に足利尊氏が天下をとって室町時代がはじまったんだ。室町
じ だい こんごうしゃ ぜい おき
時代に金剛砂は、税として納められていたんだよ。

むろまちばく ふ ちから せんごくだいみょう てん か あらす せんごく じ だい おだ のぶなが てん か
室町幕府に力がなくなり、戦国大名たちが天下をとるのを争った戦国時代になり、やがて織田信長が天下を
とよとみひでよし あづちももやま じ だい
とり豊臣秀吉へとつづく安土桃山時代がはじまるんだ。

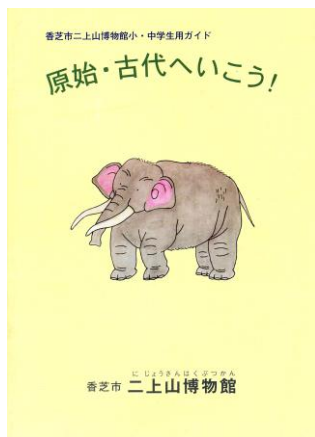
とくがわいえやす てん か なが つつ え ど じ だい え ど じ だい お こんごうしゃ
そして、徳川家康が天下をとって長く続く江戸時代がはじまったんだ。江戸時代の終わりに金剛砂は、めのうの
けん まよう はんばい しょうひん か
研磨用として販売され商品化されたんだよ。

てんのう ちゅうしん めい じ じ だい たいしゅう
天皇を中心とした明治時代がはじまり、大正・
しょうわ にほん せんそうちゅう せんとう き
昭和へとつづくんだ。日本が戦争中は、戦闘機

ぼうだん つか こん
の防弾ガラスなどをみがくのに使われたので、金
ごうしゃ せいさん きゅう はってん めい じ じ
剛砂の生産は急に発展したんだ。また、明治時

だい お たいしゅう じ だい はじ こんごうしゃ
代の終わりから大正時代の初めごろ、金剛砂を
げんりょう さんぎょう
原料とするサンドペーパーの産業がおこったんだ

げんざい こんごうしゃ と
よ。現在は、金剛砂を溶かしてペンダントなどに
かこう とうき つか
加工したり、陶器のうわぐすりとしても使われてい
るんだ。



こんごうしゃ はくぶつかん
どうだい、金剛砂についてよくわかったかな？博物館
うけつけ はっこう
の受付カウンターではスタンプカードを発行している
よ。スタンプがらつたまったら、わたしからプレゼントがあ
しょう ちゅうがくせいよう しゅうりょう
るよ。(小・中学生用ガイドシート終了)

イラスト作成 勝井敦子

げんし こだい にじょうさん はくぶつかん はんばい えん
*『原始・古代へいこう!』は、二上山博物館で販売(250円)しているよ。

二上山博物館ご案内

常設展「二上山と3つの石～よみがえる旧石器時代～」

開館時間：午前9時00分～午後5時00分（入館は4時30分まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日が休館となります。）

観覧料：大人200円（150円）、学生150円（100円）、小人100円（50円）

*（ ）内は20名以上の団体割引料金。

●二上山博物館は毎週土曜日、高校生以下は無料でご入館できます。

小・中学生用ガイドシート No. 4

平成25年4月1日発行

香芝市 二上山博物館

〒639-0243 奈良県香芝市藤山一丁目17番17号

TEL.0745-77-1700 FAX.0745-77-1601

E-mail nijyuzan@city.kashiba.lg.jp